

《学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の活動について》

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 NO.7 令和4年7月1日 文責 渡邊

大切な生命を守る交通安全教室の開催

6月27日(月)に3年生以上の児童を対象に、交通安全教室を実施しました。講師は、静岡県交通安全協会三島地区支部より交通安全指導員さんが指導してくださいました。

子供たちは、安全な自転車の乗り方について学習しました、(低学年の子供たちは、5月6日(金)に安全な道路の歩行の仕方について既に学習しています。)

2時間目に、3、4年生である中学年が運動場と教室に分かれて学習しました。

実技指導では、次のことを学びました。

- ①体に合った自転車に乗る
- ②事前の点検をしっかりと行う
 - ・ヘルメット・サドル・ライト・反射材
 - ・ブレーキ・タイヤ
- ③乗り降りの仕方を正しく行う
- ④ブレーキのかけ方に気をつける

教室では、交通安全のことについてお話をしていただきました。

3時間目は、5、6年生が交通安全教室を実施しました。

実技指導では、「一時停止」の標識や障害物を設定し、安全な自転車の乗り方について学習しました。見通しの悪い場所では、どのように自転車で進行していけばよいのかを全員が体験しました。

教室での学習では、5年生は〇×テスト形式で楽しく交通安全について学びました。また、6年生は、ワークシートを活用して、事故防止の対策や賠償責任について深く学びました。

6年生は、6月21日(火)に開催した「交通安全リーダーと語る会」で、「小学生による自転車事故」について調べたことを発表しました。今回の交通安全教室は、前回の「交通安全リーダーと語る会」の学習が生かされたものと思います。

大切な生命を守るのは自分自身です。1年生から6年生まで、それぞれの発達段階に合わせた交通安全教室を開催できたことをとても嬉しく思います。7月23日(土)より楽しい夏休みが始まります。全ての子供たちが交通安全に気をつけて、事故がない楽しい夏休みを送ることを願います。



【中学年の学習の様子①】



【中学年の学習の様子②】



【高学年の学習の様子①】



【高学年の学習の様子②】

地域との連携を大切に「主任児童委員・民生児童委員と語る会」の開催

6月27日(月)に「主任児童委員・民生児童委員と語る会」を本校の音楽室において開催しました。参加者は、函南町主任児童委員3名、そして本校の校区(大竹、桑原、函南、冷川、パサディナ、ヒューマンヒルズ)の民生委員7名、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)代表1名、教職員10名です。

はじめに学校長より、桑村小学校の児童の様子、教職員の構成、そして令和4年度の学校経営等について説明しました。

その中で、令和4年度の本校児童に身に付けさせたい資質・能力として、①聞き、話す力(知識・技能)、②相手を大切にしてより良く行動する力(思考力・判断力・表現力等)、③めあてに向けて取り組み続ける力(学びに向かう力、人間性等)、④豊かな感性(学びに向かう力・人間性等)、⑤深い思考力(思考力・判断力・表現力等)を掲げ、教科教育とともに豊かな体験活動、そして読書活動を推進することで具現化を目指していることを説明しました。また、本校の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の取組を説明する中から、学校と家庭、地域社会が協働で教育活動に取り組む大切さについて話しました。

主任児童委員を代表して杉崎さんからは、「今年度、函南町で最初に『主任児童委員・民生児童委員と語る会』を開いていただき嬉しく思います。実際に、桑村小学校を訪問し、空気で学校を感じることができたことはよかったです。昨日の函南町青少年健全育成大会の発表で、桑村小学校の児童の発表は、自分の言葉で桑村小学校の地域の良さが語られていてよかったです。今後も、この会を継続して開催していただきたいと強く思います。」という挨拶をいただきました。

次に、民生児童委員を代表して松井さんからは、「コロナ禍の中、できることを進めることが大切だと思います。これからも子供たちが安全に過ごせるように応援していきたいです。」という挨拶をいただきました。

協議では、生徒指導主任の永田教諭が児童の様子について、本校の児童は、とても素直でありさつがよくできること、そして、本校の特色を生かした1年生から6年生までの児童で編成する縦割り班活動が盛んに行われ、思いやりや優しい気持ちが育まれていることを説明しました。課題として挙げたのは、ゲームを原因とする友達間のトラブルについてです。ゲームのトラブルは何件かあるのですが、学校外で起きていることでその対応の難しさを強く感じているということをお話しました。

学校運営協議会の鈴木さんからは、本校のコミュニティ・スクール「桑村小応援団会議」の取組の説明と地域の皆様方からの理解と協力を呼びかけていただきました。

その後、小グループになり話し合いを行いました。参加した委員の方から、「今回、授業を参観することができなく残念でしたが、校舎内の掲示がすばらしく感心しました。とても明るい掲示で、学校の取組や子供たちの活動の様子を知ることができました。」という意見をいただきました。(※下に掲示物の例を載せました)



【児童用の昇降口の掲示】 【1. 2年教室前、七夕の掲示】 【階段、読書推進の掲示】

これからも学校の取組の様子について、様々な方法で情報発信をしていきます。どうか学校にお越しの際は、掲示物にも注目してください。よろしくお祈りいたします。